

住宅メーカー 秋の商戦

各社、デザインに磨き

高級感・重厚感を演出

秋の商戦に向け、住宅メーカーはデザインに磨きをかけた住宅の新商品を相次いで発売する。素材から始まり、外観デザインに至るまでこだわったつくりで高級感を演出。住宅市場は消費税後の反動減が続いているが、下期以降から受注の本格的な回復が期待される。景気の波に左右されにくい富裕層を中心に、住宅メーカー各社は高級デザイン住宅で需要を取り込んでいく。

資産価値高める

新たに投入するのは「Newイズ・ステイ」と「Newイズ・ロイヤル」。鉄骨住宅で採用する独自構法「Newイズ・システム」により、2階の床を伸ばして居住空間を広げるとともに、軒下の空間を創出。この空間をカーポートやエントランスに活用できるようなした。さらに、れんが柄の外壁、「街の財産」として富裕層を中心に顧客の心をつかんだ。



ラインアップを増やした「Newイズ・シリーズ」(積水ハウス)



ヘーベルハウスに切り妻屋根を採用(旭化成ホームズ)

スマートハウスにも注目

利便性や環境性向上

一方、デザイン住宅とは別にメーカー独自色を打ち出した商品も多い。積水化学工業は従来通り、省エネルギーを武器にスマートハウス(次世代環境住宅)で攻勢をかける。電気自動車(EV)の蓄電池から住宅へ送る電力と、電力会社の系統電力を接続したスマートハウス「VtoHeim」(フィットホーム)を全国販売した。木質系住宅で先行販売していたが、鉄骨系住宅でも投入した。

給電スムーズに

これまではEVからの給電には系統電力をわずかな時間だが遮断する必要があったが、EV用パワーコンディショナー(電力調整装置)の採用で、スムーズな給電が可能にした。EVの大型蓄電池を利用することで、エネルギー自給率は最大



系統電力を遮断しない積水化学工業のスマートハウス「VtoHeim」

75%に高めることができ、主力の売れ筋商品であるスマートハウス「スマートパワーステーション」にスマートハウス(次世代環境住宅)で攻勢をかける。電気自動車(EV)の蓄電池から住宅へ送る電力と、電力会社の系統電力を接続したスマートハウス「VtoHeim」(フィットホーム)を全国販売した。木質系住宅で先行販売していたが、鉄骨系住宅でも投入した。

この国産材をベースに左官技術を活用した塗り壁や漆塗りの浴槽などを設置して高級感を創出した。富裕層の需要を取り込むと、各支店の有望デザイナーら約100人が高級住宅の設計を一手に担う。モデルハウス新設

新商品の発売を前に、高級住宅街で知られる東京・駒沢地区に富裕層との接点となるモデルハウスを新設した。ヒノキなど、高難度の特長物件の設計を担う社内屈指のデザイナーチーム「デザイン・パートナー・グループ」と各支店の有望デザイナーら約100人が高級住宅の設計を一手に担う。モデルハウス新設

新商品の発売を前に、高級住宅街で知られる東京・駒沢地区に富裕層との接点となるモデルハウスを新設した。ヒノキなど、高難度の特長物件の設計を担う社内屈指のデザイナーチーム「デザイン・パートナー・グループ」と各支店の有望デザイナーら約100人が高級住宅の設計を一手に担う。モデルハウス新設

新商品の発売を前に、高級住宅街で知られる東京・駒沢地区に富裕層との接点となるモデルハウスを新設した。ヒノキなど、高難度の特長物件の設計を担う社内屈指のデザイナーチーム「デザイン・パートナー・グループ」と各支店の有望デザイナーら約100人が高級住宅の設計を一手に担う。モデルハウス新設



住友林業が新設した東京・駒沢地区のモデルハウス

ミサワホームは木質系一戸建て住宅の新ブランド「インテグリティ」のバリエーションを増やした。春に投入した2階建てのスクエア(四角形)タイプに加え、大型の収納空間となる「蔵」を取り入れた商品や、3階建て商品も加えた。これにより提供プランは32となり、住宅のデザインにこだわった30代世代向けに提案していく。

同ブランドは流行に左右されずに長期間、資産価値を保持できるようにシンプルな四角形(スクエア)基調とシャープなフラット屋根を特徴とする。外観や素材の質感集約化することで、デザイン住宅の課題とされてきた住宅設計などに要する膨大な時間を短縮できるという。主に都市部でのニーズが高く、これまでとはことなる顧客層をメインターゲットとし、「インテグリティ」シリーズ全体で年間200棟の販売を目指す。将来は同社を代表するブランドに育てていく。

太い柱の下にいと
木陰にいるような気がする。

木と生きる幸福。
住友林業グループ

人は、なぜこんなに木が好きなのか。それはきっと、この星で、人と木が長い時間を共に生き、人が木のすばらしさを知りつくしたからではないでしょうか。

木はやさしい。この世のいのちのために新鮮な空気を送り出し、大地を灼く強い陽ざしをさえぎる木陰をつくってくれる。木はあたたかい。さわった時、人の体温を奪わず、むしろほのかなぬくもりまで用意している。そして、木は守ってくれる。柔らかな皮膚しか持たない人間を、そのふところに抱きかかえ、暑さや寒さ、雨や風から守ってくれる。何より、木は美しい。木に囲まれた日々を送ることで、人の目も、心も、どれほど癒され、救われていることでしょうか。私たちが人々に提供しているのは、そういうものです。ほかに代わるものがない、人の無二の友ともいえる、かけがえのない「資源」です。

「こんなにうれしい、幸せな仕事はないかもしれない」木の限りのない価値を考える時、私たち住友林業グループがいつも行きつくのは、その想いなのです。私たちの仕事は、ただ木を使うだけではありません。木を植え、木を育て、木の可能性をどこまでも追求め、この星に住むすべての人々に、「木のそばで暮らすよこび」を届けること。人々がめざすサステナブル社会を考える時、その責任と使命はますます大きくなる。そう信じる私たち住友林業グループに、どうかご期待ください。

木と生きる幸福
◆住友林業